



ブラジルレポート

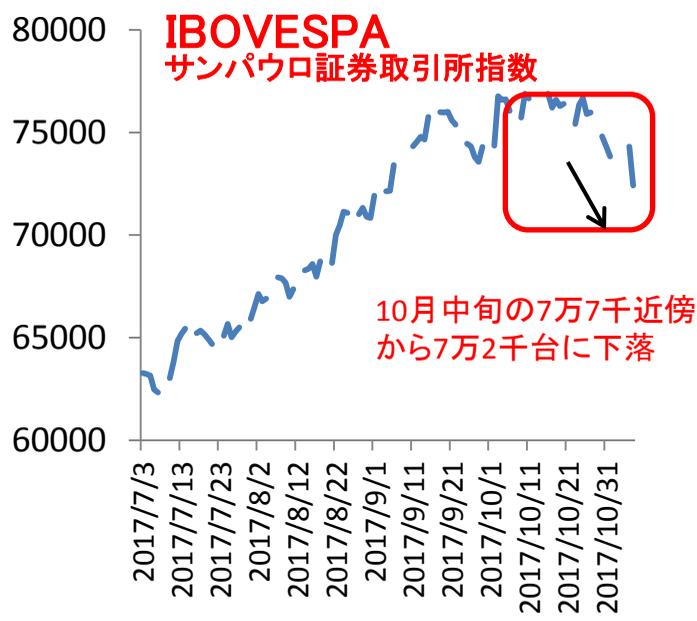
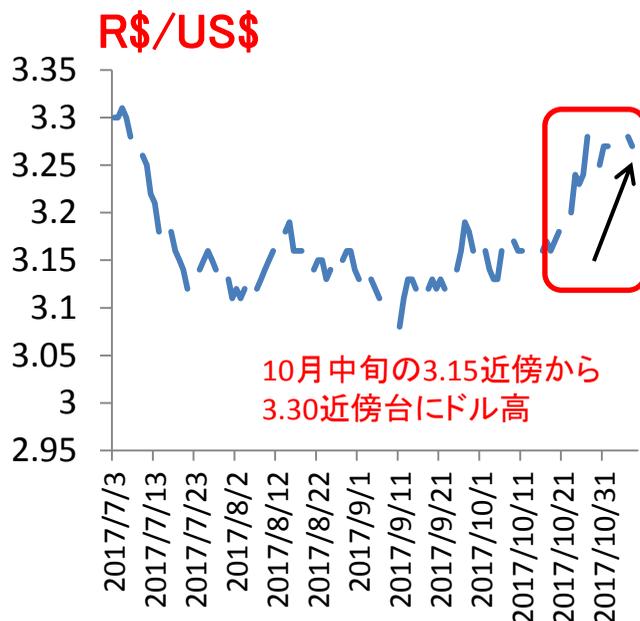
N3PLUS

為替・株式市場

	11月03日	11月06日	11月07日	6月末	16年末	15年末	14年末	13年末
為替レート(R\$/US\$)	3.29	3.28	3.27	3.30	3.25	3.96	2.65	2.34
株価【BOVESPA】(ポイント)	73,915	74,310	72,414	62,899	60,227	43,350	50,007	51,507

社会保険改革(年金改革)法案・行方が不透明

- ・先月は、低インフレ+低金利のコンビネーション、企業業績の改善、GDP見通しの上方修正等でブラジルでは経済回復への期待感が高まっていた。
- ・しかし、ここのところTemer大統領を始め、政府関係者より社会保険改革法案の国会通過が困難である発言が相次いだ。少なくとも、年内可決の見通しはなさそうで、今後も内容の変更も余儀なくされる様子。
- ・社会保険改革なくしてはブラジルの財政健全化は非常に困難だと市場は見ており、直近のドル高(レアル安)、株安に大きく影響している。
(勿論、米国金利の動き連動した部分もある)
- ・この雰囲気を持ち直してきた消費、工業生産等にどの程度の打撃を与えるか注意が必要。更に、年が明けると選挙の行方にも目を向ける必要がある。
- ・逆風が強くなり、経済が後戻りしない事を祈る状況にあるかも知れない。



改正労働法が施行

- ・改正労働法が11月11日より施行されます。
- ・勤務時間、労働訴訟、組合関連等の新規定は企業側にとってかなり「柔軟」になるとの評価を受けている。
- ・労働者の権利縮小により企業経営の改善と更なる雇用の発掘ができるとの意見もある。